

学校再編だより - 第1号 -



平成24年10月26日発行
香取市教育委員会教育総務課
☎ 0478-50-1220

市民協働の話し合いの場 「地域検討会議」を開催します！！

教育委員会では、少子化による学校の小規模化を最優先の教育問題として、『教育の機会均等』や『教育水準の維持向上』を図るため、『香取市学校等適正配置計画実施プラン』を策定しました。これは、よりよい教育環境を整備することにより、子どもの学力向上や、豊かな人間関係を通じて、心身の成長を図ることを学校再編の基本としています。

学校運営は、地域、家庭の相互の連携協力により行われています。学校再編についても、『地域、保護者、学校等の代表者で構成する組織を設置し、公民が一体となり検討し、円滑に推進する』としています。

第1回目の地域検討会議を次のとおり開催します。この会議は、傍聴することができますので、是非、皆さんも一緒に子どもたちのことを考えてみませんか。

日時	平成24年11月28日（水）午後7時から
会場	大倉 中郷コミュニティセンター
議事	①地域検討会議の設立について ②地域検討会議設置要綱の制定について ③役員の選出について ④学校再編に係る検討事項及び検討方法について ⑤意見交換 ⑥その他

※ 会場には限りがありますので、入場を制限することがございます。

※ 会場に駐車場はありますが、お越しの際は乗り合わせをお願いします。

学校再編だより - 第2号 -



平成24年12月18日発行
香取市教育委員会教育総務課
☎ 0478-50-1220

平成24年11月28日に中郷コミュニティセンターにおいて、地域の代表者・保護者の代表者・学校教育関係者で第1回香取市立大倉小学校地域検討会議を行い、次のことについて話し合いを行うこととしていました。

- 1 大倉小学校地域検討会議の設立について
- 2 学校再編に係る地域検討会議設置要綱の制定について
- 3 役員を選出について
- 4 学校再編に係る検討事項及び検討方法について
- 5 意見交換

このなかで、1 地域検討会議の設立について 2 学校再編に係る地域検討会議設置要綱の制定については、**「学校再編を話し合うための検討資料が整っていない状況で検討組織を立ち上げるのは時期が早い」とのご指摘をいただき、今回は、地域検討会議の立ち上げを見送る**ことになりました。

(3以降については、話し合いを行わなかった)

これを受けまして、教育委員会では、地域説明会や保護者説明会を開催し、より多くの方の意見を聴取し、検討資料を整えてから地域検討会議を設立することとしました。

今後、区長さんやPTA役員さんと円滑に地域検討会議が立ち上げられるよう協議し、準備を進めていきます。

少子化による児童数の減少はこれからも進んでいきます。子どもたちの教育環境をより良いものにするために、地域の皆さん、保護者の皆さんと一体となり学校再編を進めていきますので、ご支援ご協力をお願いいたします。

※ 大倉小学区の各地区で行いました意見交換会の概要を別添のとおり添付しますので、ご覧になってください。

学校再編だより



【大倉小学校】

—第3号—

平成25年6月25日

発行香取市教育委員会教育総務課

☎ 0478-50-1220

学校再編についての話し合いの場

地域検討会議を開催します。

平成25年6月6日に大倉小学校 図工室において、大倉小学校の学校再編について協議を行う大倉小学校地域検討会議の準備会が開催され、教育委員会からの説明の後、活発な意見交換がされました。

なお、大倉小学校地域検討会議は、保護者の代表であるPTAの代表者や地域住民の代表者である区長、まちづくり協議会の役員、学校評議委員、民生委員等により組織しています。（委員の名簿は裏面）今後、この検討会議において、学校再編について話し合ってください、大倉小学区としての意見をまとめるようになります。



（6月6日の会議の様子）

- ・次回会議を下記のとおり開催します。

期 日 平成25年7月18日（木） 午後7時から

場 所 大倉小学校 図工室

この会議は傍聴する事が出来ます。

※会場には限りがありますので入場を制限する場合があります。

学校再編だより



【大倉小学校】

－第4号－

平成25年7月29日

発行香取市教育委員会教育総務課

☎ 0478-50-1220

大倉小学校の学校再編について

検討協議が始まる。



(7月18日 会議の様子)

大倉小学校地域検討会議が、平成25年7月18日(木)午後7時から大倉小学校図工室で開催されました。会議では役員が決まり、学校統合に関する検討協議が始まりました。

大倉小学校は、全校児童数が83名ですが、6年後の平成31年度には児童数は40名減り、43名となる推計が出ています。義務教育の充実と教育環境の公平性の確保を図るため、教育委員会は大倉小学校と津宮小学校を統合する事を提案しています。このことについて、大倉小学校地域検討会議では大倉地区としての意見を取りまとめるための方法として、アンケートを実施することが決まりました。

次回の会議では、実施するアンケートの内容について、協議をします。

- ・次回会議を下記のとおり開催します。

期 日 平成25年8月27日(火) 午後7時から

場 所 大倉小学校 図工室

この会議は傍聴する事が出来ます。

※会場には限りがありますので入場を制限する場合があります。

学校再編だより



【大倉小学校】

—第5号—

平成25年 9月 11日

発行 香取市教育委員会教育総務課

☎ 0478-50-1220

大倉小学校の学校統合について

地域へのアンケートを協議

香取中学校の小規模化についてもクローズアップされる。



第2回目の大倉小学校地域検討会議が、平成25年8月27日（火）午後7時から大倉小学校図工室で開催されました。

会議では、大倉地域の考えを取りまとめるための資料として、地域へアンケートを実施することになりました。また、大倉小の現状や学校統合について、地域の方へ周知説明が必要ではないかという意見や中学校の小規模化についても協議をし、地域へのアンケート実施に向けた話し合いが行われました。

（香取中学校の生徒数が減少し、10年後には1学年1クラスになる見込みです。）

次回の会議では再度アンケート等について協議します。

- ・次回会議を下記のとおり開催します。

期 日 平成25年10月 8日（火）午後7時から

場 所 大倉小学校 図工室

この会議は傍聴する事が出来ます。

※会場には限りがありますので入場を制限する場合があります。

学校再編だより



【大倉小学校】
-第6号-

平成25年10月28日

発行 香取市教育委員会教育総務課

☎ 0478-50-1220

10月8日に開催された大倉小学校地域検討会議では、アンケートを実施するにあたり、これまでの経過も含め学校再編について地域へ十分周知する必要があるとの意見がありました。

教育委員会では、大倉小学校の学校再編に係るこれまでの主な経過について、下記のとおり、お知らせいたします。

～ 大倉小学校の学校再編のこれまでの主な経過～

○当初の計画では（平成21年4月1日までの資料で検討）

教育委員会では、「香取市学校等適正配置計画実施プラン」を平成22年7月に策定し、小学校の再編に取り組んでいます。実施プランは、平成21年4月1日までの出生数により、その子どもが小学校に入学する「平成27年度」までの小学校児童数と更に、中学校に入学する「平成33年度」までの中学校生徒数の実数推計を基に策定をしました。

○大倉小学校の学校再編の取り組み

実施プランでは大倉小学校は、津宮小学校と統合することで、平成27年度での児童数は153名となり、当面の間1学級20名程度の市の考える適正規模が確保でき、小規模化に対処可能と見込んでいました。

教育委員会では、平成24年9月、10月に大倉地区の7か所で「学校再編に係る説明会と意見交換会」を開催し、延べ95人の参加をいただき、津宮小学校との統合について、意見交換をさせていただきました。

その中では、「統合そのものが反対」「津宮小学校への統合反対」「地域コミュニティの核となる学校がなくなることへの不安」「通学距離が遠くなることへの不安」「大倉小学校へ統合する要望」「2校の統合ではなくもっと大きな統合をしてほしい」などのご意見をいただきました。

その後、大倉地区の区長さん方や保護者代表による地域検討会議を設置するための会議を開催しましたが、時期を同じくして大倉地区では、「まちづくり協議会」設立の準備が進められている最中でもあり、「学校再編問題の検討は、まちづくり協議会設立が一段落してからにして欲しい」、「十分な検討資料がないなかで、地域検討会議を立ち上げるのは時期が早い」とのご意見が寄せられたことから、教育委員会では「大倉小学校の学校再編」についての取り組みを、平成25年度からとしました。

○計画策定から3年、児童数推計の見直しによって明らかになってきたこと

実施プラン策定から3年が経過した今、本年4月1日までの出生数による「平成31年度」までの小学校児童数、及び「平成37年度」までの中学校生徒数の実数推計では、平成28年度から平成37年度の児童、生徒数がさらに減少することが明らかになりました。

新たな推計結果

期間の区別		実施プラン策定時でのデータの期間			新たに判明したデータの期間				
学校名	区分	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H37
大倉小	児童数	83 (84)	79 (81)	73 (75)	70	60	56	43	—
	学級数	6	6	6	5	5	5	4	—
津宮小	児童数	81 (89)	68 (79)	68 (78)	59	59	55	49	—
	学級数	6	6	6	5	5	4	4	—
香取小	児童数	94 (98)	89 (90)	85 (79)	97	104	97	104	—
	学級数	6	6	6	6	6	6	6	—
香取中	生徒数	141 (142)	142 (141)	137 (139)	137 (141)	121 (129)	114 (126)	121 (130)	90
	学級数	6	5	5	6	5	4	5	3

※()の人数は、実施プラン策定時に推計した児童・生徒数

○大倉小学校における新たな課題

児童数が現状のまま推移すると、大倉小学校・津宮小学校ともに、平成28年度には2つの学年を1学級に編成する複式学級の対象となる学年が生じ、平成31年度には複式学級が2つとなることを見込まれています。上の表で、小学校の学級数が5とは複式学級が1つ生じるという事です。また、学級数が4とは複式学級が2つで、6学年中の4学年分が複式学級となります。

○「学校等適正配置計画実施プラン」見直しについて

教育委員会では、新たな児童数推計の結果から、香取市内の多くの小学校に共通して見られる傾向として、当初の計画どおり学校統合が実現したとしても、更に進む少子化により、1学級20名程度の市が考える適正規模の確保できなくなる小学校が増加し、近い将来再び学校の再編統合が必要になると考えます。

この課題に対処するため、将来にわたり学校統合の必要が生じない学校規模を目指した再編計画の見直しを行うこととしました。

○大倉小学校の再編統合に向けた検討

教育委員会は、進んでいく少子化に対処するためには学校統合は避けられないものであり、香取中学校を中心とする大倉小学校、津宮小学校、香取小学校の区域は三つの小学校を一つに再編することが、少子化の課題に答えられる統合案と考えています。

今年度に入り、保護者説明会を小学校で開催し、その後、大倉小学校の PTA 役員さんや大倉地区の各区長をはじめとする地域の方々をお願いして、学校統合について地域の意見をまとめるため「地域検討会議」の設置準備会を 6 月 6 日に開催し、7 月 18 日には「地域検討会議」を設立していただきました。

○地域の意見の集約

その後、8 月 27 日、10 月 8 日と 2 回の会議で、大倉小学校区の地域の意見のまとめ方として、地域の皆様の意向を把握することが大事なこととなりますので、「アンケートを実施する」ことで話し合いを進めています。

○次回の地域検討会議

次回の地域検討会議は次のとおりです。誰でも傍聴できますので皆様のご来場をお待ちしております。

期 日：平成 25 年 11 月 21 日(木) 午後 7 時から

場 所：大倉小学校 図工室

※会場には限りがありますので、入場を制限する場合があります。

※ 教育委員会は、学校再編を市民協働で進めてまいりますので今後ともご協力をお願いいたします。

学校再編だより



【大倉小学校】
-第7号-

平成 26年 1月 28日
発行 香取市教育委員会教育総務課
☎ 0478-50-1220

大倉小学校の学校再編

地域検討会議での意見集約を



大倉小学校地域検討会議では、大倉小学校の学校再編について協議しており、会議において検討を行うため、大倉小学区の各世帯に12月～1月にかけて学校再編についてのアンケート調査を実施しました。（アンケート結果については後日、地域へ公表をします。）

実施したアンケートの結果を参考にして、地域検討会議としての意見を次回の会議から取りまとめるようになります。その後、地域検討会議として検討した結果を教育委員会へ提出していただきます。

次回の会議は、下記の日程で行われます。また会議は公開しており、傍聴できますので是非ともご来場ください。

期 日 平成26年2月 25日（火） 午後7時から

場 所 大倉小学校 図工室

※会場には限りがありますので入場を制限する場合があります。

学校再編だより



【大倉小学校】

—第8号—

平成26年 3月 4日

発行 香取市教育委員会教育総務課

☎ 0478-50-1220

大倉小学校地域検討会議の意見まとまる

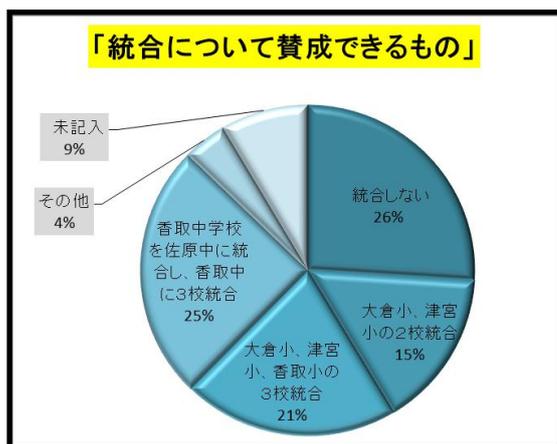
平成26年2月25日に大倉小学校地域検討会議が開催され、地域全体に実施した学校再編のアンケート結果や、会議で協議してきたことを参考に各委員から学校再編についての意見表明をしてもらいました。平成22年の実施プランの大倉小と津宮小の



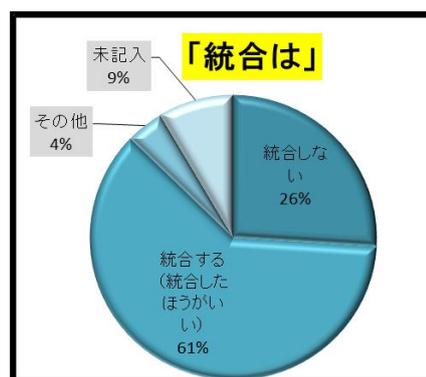
統合は反対。また、アンケートの結果を尊重し、大倉小が統合する事についてはやむを得ないが、2校の統合ではなくもっと大きな統合を望む等、検討結果の方針をまとめました。

次回の会議では、教育委員会へ提出する検討結果報告書の具体的な内容について協議を行います。

アンケート結果 問5:大倉小学校の統合について賛成できるもの



統合について、「統合しない」・「統合する」等で分けた場合下のグラフとなる。



※ アンケートの結果については、別途大倉地区の各世帯へ配布いたします。

次回の会議は下記のとおり行います。

会議は公開しており、傍聴できますので是非ともご来場ください。

期 日 平成26年 3月 24日 (月) 午後7時から

場 所 大倉小学校 図工室

※会場には限りがありますので入場を制限する場合があります。

学校再編だより



【大倉小学区】

-第9号-

平成26年 4月22日

発行:香取市教育委員会教育総務課

☎ 0478-50-1220

大倉小学校地域検討会議の検討結果

大倉小学校地域検討会議では学校再編について、地域全体へアンケート調査(アンケート結果は別紙)を実施し、検討協議を重ねてきました。この度、その結果がまとめ、検討結果報告書が教育委員会に提出されました。

検討結果としては、「大倉小学校が津宮小学校に統合する事については反対とする。将来を見すえ大倉小学区としては、大規模な統合を望む。また、香取市及び教育委員会は子どもたちの安全安心の確保と、保護者の抱く不安の解消について対処することを要望する。」となりました。(詳細な検討結果報告書は下記及び裏面をご覧ください。)

大倉地区の皆様方には、学校再編について理解ご協力をいただき誠にありがとうございました。

今後は、この会議でいただいた意見をもとに、教育委員会は香取中学校も含めて学校再編に取り組みます。



(地域検討会議の様子)

香取市立大倉小学校地域検討会議 検討結果報告書【抜粋】

1. 検討結果

香取市学校等適正配置計画実施プランの再編ブロック案の大倉小学校が津宮小学校に統合する事については反対とする。将来を見すえ大倉小学区としては、大規模な統合を望む。また、香取市及び教育委員会は子どもたちの安全安心の確保と、保護者の抱く不安の解消について対処することを要望する。

2. 検討経過(省略)

3. 検討の概要

香取市学校等適正配置計画実施プランの大倉小学校が津宮小学校に統合することについて、また、水郷団地地区と大倉新田地区の就学先について、地域住民の代表者・保護者の代表者・学校関係者等で大倉小学校地域検討会議を組織し検討協議を行った。

裏面へ

大倉小学校の学校再編についての地区説明会は前年度に行われており、その中では、大倉小学校が津宮小学校に統合する事について、賛成する声は無かった。しかしながら大倉小学校は少子化による児童減少で平成31年には複式学級が2クラスとなる推計である。今の大倉小学校の子どもたちに行き届いた教育は素晴らしいが、教育環境をより良くするためには、何らかの形で小学校が統合し、小規模化を解消する必要がある。

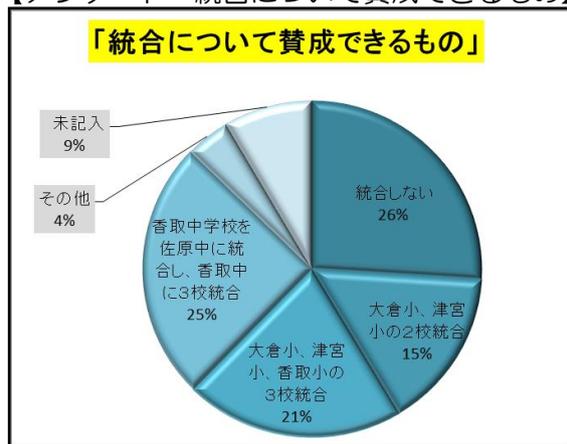
津宮小学校でも児童数は減少し、大倉小学校より先に複式学級が2クラスとなる事が推計されている。仮に教育委員会の計画通りに大倉小学校と津宮小学校が統合したとしても平成31年には児童数が100名を下回る事となる。

大倉小学校や津宮小学校の児童数が減少する事は進学先である香取中学校も生徒数が減少していくことになる。生徒数の推計によると、香取中学校は10年後には全学年でクラス替えができなくなる。そのため、教員の人数が減り、現在の教育環境が維持できなくなってくる。この香取中学校の小規模化に対処するためにも、近隣の中学校への統合も考えなくてはならない。

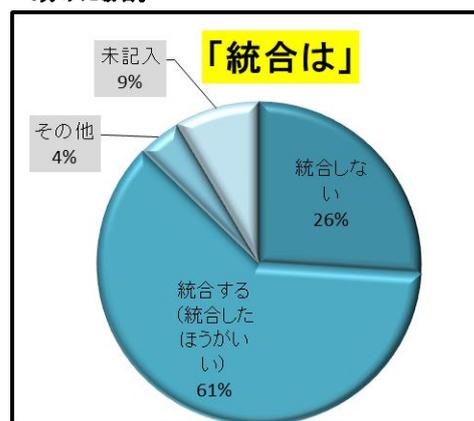
また、同じ香取中学区の香取小学校については、児童数が100名程度で推移するが、大きく増加する事は見込めないと思料される。このことから、香取中学校に進学する大倉小学校、津宮小学校、香取小学校の3校が統合することによって200名程度の児童数を確保する事ができる。

大倉小学校の統合について、地域の住民がどのように考えているかを知るため、アンケート調査を実施した。その結果、統合するを選択したのは61%であり、その中でも、香取中学校を佐原中学校に統合し香取中学校に大倉小学校、津宮小学校、香取小学校を統合すると選択した割合が多かった。

【アンケート：統合について賛成できるもの】



左記のグラフを「統合する」・「統合しない」で分けた場合。



水郷団地地区に大倉小学校と小見川北小学校の選択ができる調整区域を設ける事や大倉新田地区が新島小学校に通学することについては、アンケートの結果でも「地区の考えを尊重する」が多かったことから、水郷団地地区と大倉新田地区の就学先は再編統合が決定した時に改めて就学先についての意見を取りまとめる事とする。

以上の事から、大倉小学校の再編統合については、大倉小学校と津宮小学校の2校の統合ではなく、香取小学校も含めた3校統合を望む。このことにより、児童数が増え再度の統合の心配が無くなる。また、大倉小学校の進学先である香取中学校の小規模化を解消するためにも、近隣の佐原中学校へ統合し、その中学校跡地を統合小学校とすることも考えられる。

学校統合による保護者が抱く不安について、教育委員会は一つずつ丁寧に対処する事を希望する。

災害時においても、学校が安全安心な事は最優先されることであり、学校に対してや地域の衰退を防ぐためのインフラ整備をすることを望む。